

2024 年度

公益社団法人 日本雪氷学会北海道支部

研 究 発 表 会

プログラム



日 時	2024 年 5 月 31 日（金） 13:00 ～ 17:15
	6 月 1 日（土） 9:15 ～ 14:45
会 場	北海道大学 学術交流会館 第 1 会議室・小講堂

発表プログラム（一題 15 分、発表 12 分・質疑 3 分）

【 5 月 31 日(金)】（第 1 会議室）

13:00～13:15	支部長挨拶 「2023 年度北海道雪氷賞」表彰式 （北の風花賞・北の六華賞・北の蛍雪賞）	日本雪氷学会北海道支部 副支部長 高橋 尚人
-------------	--	---------------------------

【Session I】(13:15～15:15) 座長 杉山 慎（北海道大学低温科学研究所）		
《雪崩》		
13:15～13:30	連続観測による融雪時の斜面と平面における 土壌含水率の違いについて	櫻井 俊光（土木研究所 寒地土木研究所）他
13:30～14:00	（雪氷災害調査チーム報告） ①2024 年 3 月に利尻山と羊蹄山で発生した雪崩の 調査報告 ②山岳ガイドの視点による雪崩遭難リスクを低減する行動について - 2024 年 3 月に利尻山と羊蹄山で発生した雪崩の調査結果に基づく -	原田 裕介（土木研究所 寒地土木研究所）他 佐々木 大輔 （GUIDE BANKEI）他
14:00～14:15	北海道尻別岳の雪崩から発生したインフラサウンドの 観測	替地 青羅（北海道情報大学 大学院）他
《氷河氷床》		
14:15～14:30	地中レーダーを用いたグリーンランド氷床南東ドーム における涵養量の時空間変動復元	坂田 宙斗（北海道大学 大学院環境科学院）
14:30～14:45	アラスカ南東部タク氷河が前進から後退に転ずる時期 の氷河末端変動と流動	張 佳晏（北海道大学大学院 環境科学院・低温科学研究所）他
14:45～15:00	グリーンランド北西部カナック氷河における UAV 測量 による表面変化の解析	山田 宙昂（北海道大学大学院 環境科学院・低温科学研究所）他
15:00～15:15	東南極ラングホブデ氷河接地線における 氷震モニタリング	箕輪 昌紘（北海道大学 低温科学研究所）他



【Session II】(15:30～17:15) 座長 小西 信義（北海道開発技術センター）		
《雪氷と社会基盤》		
15:30～15:45	北海道における流・融雪溝供用地域の自治体を対象としたアンケート調査結果報告	三原 夕佳（北海道開発技術センター）他
15:45～16:00	道路防雪林における樹木の成長モデルの作成に向けた樹木調査結果の整理	大宮 哲（土木研究所 寒地土木研究所）他
16:00～16:15	暴風雪・大雪の評価技術資料の web ページについて	原田 裕介（土木研究所 寒地土木研究所）他
16:15～16:30	札幌市における 2023 年度冬期の自己転倒による救急搬送者数	永田 泰浩（北海道開発技術センター）他
16:30～16:45	北海道における雪による人身事故の発生状況について - 2020 寒候年以降における事故の発生状況と拡大要因に関する分析 -	千葉 隆弘 （北海道科学大学）他
16:45～17:00	滑走路埋設型センサを用いた極端に薄い雪氷の推定	依田 明洋 （北見工業大学）他
17:00～17:15	冬道での転倒者を対象としたアンケート調査 ～転倒時の路面状況や歩行時の行動等について【令和 5 年度冬期調査報告】	富田 真未（北海道開発技術センター）他

【 6 月 1 日(土)】（小講堂）

【Session III】(9:15～11:00) 座長 宇都 正太郎（北海道大学北極域研究センター）		
《海水》		
9:15～ 9:30	海氷タンクにおけるフロストフラワー生成実験	中山 雅茂（北海道教育大学 釧路校）他
9:30～ 9:45	ロシア北方航路の可航日数と氷況の調査	三留 大和 （北見工業大学）他
9:45～10:00	東南極リュツォ・ホルム湾におけるラミングと海氷の関連性	村岡 翔太郎 （北見工業大学大学院）他
10:00～10:15	グリーンランド・シオラパルク周辺における海氷厚変動の推定	原田 睦史 （北見工業大学大学院）他
《雪結晶・ハイドレート》		
10:15～10:30	メタンを包接するハイドレート生成時のメタン安定同位体分別に及ぼすケージサイズ効果	水谷 優斗 （北見工業大学）他
10:30～10:45	雪の結晶は過冷却雲粒から析出により形成される	油川 英明 （NPO 雪氷ネットワーク）
10:45～11:00	風洞型人工表面霜生成装置による大きな成長速度の表面霜の観察	横田 尚也（北海道教育大学 大学院）他（発表：尾関）

【Session IV】(11:15～14:45) 座長 櫻井 俊光 (土木研究所 寒地土木研究所) 尾関 俊浩 (北海道教育大学札幌校)		
《積雪・降雪》		
11:15～11:30	2023/24 年冬期、北見で見られた積雪の特徴 － 少雪、2 月の暖気、その後の低温の影響 －	白川 龍生 (北見工業大学) 他
11:30～11:45	北見における積雪層の水安定同位体比プロファイルの 季節変化	八久保 晶弘 (北見工業大学) 他
11:45～12:00	北海道における融雪開始時期の変化傾向について	松下 拓樹 (土木研究所 寒地土木研究所) 他
～ 昼休憩 ～		
13:00～13:15	恵庭市の市街地における降雪傾向の把握第 2 報	大八木 啓翔 (札幌日本大学 高等学校) 他
13:15～13:30	札幌と岩見沢における大雪と収束場との関係性	小林 健人 (北海道大学 大学院環境科学院) 他
13:30～13:45	近赤外分光法による積雪の物理情報計測	原田 康浩 (北見工業大学) 他
13:45～14:00	小型風洞装置による自然積雪面上における地吹雪の 観測	菅原 邦泰 (土木研究所 寒地土木研究所) 他
14:00～14:15	融雪にともなう積雪表面への積雪中不純物の濃縮過程 の定量的理解	西野 沙織 (北海道大学 大学院環境科学院)
14:15～14:30	2024 年冬期の留萌周辺の大雪について	松岡 直基 (北海道気象技術 センター) 他
14:30～14:45	積雪重量計を用いた札幌市における 2023-2024 年冬季の観測について	大屋 祐太 (北海道立総合 研究機構) 他

